

# 令和3年度 第2回

主催：大分県

参加  
無料

## おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム

大分県では、県内のPPP/PFI事業を推進するため、民間事業者、金融機関、県内自治体等が一堂に会し、PPP/PFI事業に対する意識の醸成や基礎知識の習得、具体的な案件形成に向けた官民対話を継続的に展開する場として「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム」を令和元年11月に設置しました。

令和3年度の第2回目となる今回は、九州地方のPPP/PFI事例や参画事業者としての視点等について学ぶセミナーを開催するとともに、官民対話（サウンディング）をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、民間主導による活性化につなげてまいります。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時	令和3年 <b>11月18日</b> （木）11:00～17:00（受付開始10:30）	
開催形式・会場	現地及びWEB会議システムにより開催 【現地会場】大分県土地改良会館 大会議室（大分市城崎町2丁目2番25号） ※駐車場はございません。公共交通機関もしくは近隣のコインパーキングをご利用ください。	
参加対象	地方公共団体、民間事業者 等	
現地定員	<b>70名</b> （先着順） ※当日はマスク着用でお越しください。 受付時、体温が <b>37.5度以上</b> の方は入室をお断りする場合がございます。	
プログラム	<b>PPP/PFIセミナー 11:05～12:00</b> ●11:05～11:30 「人口10万人以下の 地方都市における公民連携」 行橋市 市長公室長 鶴 裕之 氏 （国土交通省PPPサポーター） （内閣府PPP/PFI行政実務専門家） （一級建築士） ●11:30～12:00 「PPP/PFI事業に参画する事業者として ～地元企業との連携事例～」 株式会社九電工 営業本部 事業開発部 部長 野中 正綱 氏	<b>アピールタイム 13:00～13:30</b> ●13:00～13:30 各社アピール 株式会社別大興産 株式会社東急コミュニティー 株式会社地域科学研究所 <b>官民対話 13:40～15:50</b> オープン型 ●13:40～14:40 大分市 「大分市旧野津原西部小利活用施設の 魅力創出事業」 ●14:50～15:50 大分市 「大分市情報学習センター施設の利活用 について」 <b>個別相談会 16:00～17:00</b> 事前申込制
	申込方法	下記QRコードまたはURLよりWEB申込【申込期限】11月16日（火）17:00 <a href="https://forms.office.com/r/j607puZazj">https://forms.office.com/r/j607puZazj</a>

※参加を希望される方は、おおいた地域プラットフォームメンバーへ併せて登録させていただきます。

なお、ご提供いただく個人情報などは本プラットフォームにおける情報共有の範囲内で使用し、ご本人の承諾がない限り、その利用目的以外に使用することはありません。ご参加をいただいた団体・企業名等を記載した「参加団体名簿」を、ご参加の皆様に配布いたします。あらかじめご了承のうえ、お申込みください。

### <お問合せ先>

大分県総務部県有財産経営室 公共施設総合管理班（吉田、河崎）

TEL：097-506-2975 メールアドレス：[a11150@pref.oita.lg.jp](mailto:a11150@pref.oita.lg.jp)

受託事業者（株）株式会社YMFG ZONEプランニング（松永、富原）

TEL：083-223-4202 Fax：083-222-5515

メールアドレス：[ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp](mailto:ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp)

申込用QRコード



# PPP/PFIセミナー 講師プロフィール



## 「人口10万人以下の地方都市における公民連携」 行橋市 市長公室長 鶴 裕之 氏

1997年行橋市役所入庁。  
図書館PFI事業に携わり、公募後一度不調となるが事業者と再調整の後、事業契約に至る。不調の経験を経て、人口10万人以下の地方都市で成立するPPP事業スキームを模索中。その他に東九州自動車道PA周辺整備のPFI事業企画、\*健康寿命延伸地域プラットフォーム（PPP事業）企画等。

\*まちのチカラを引き出したPPPアワード2020入賞



## 「PPP/PFI事業に参画する事業者として ～地元企業との連携事例～」 株式会社九電工 営業本部 事業開発部 部長 野中正綱 氏

1989年 3月 大分県立大分雄城台高等学校 卒業  
1995年 3月 大分大学大学院工学研究科（電気工学）卒業  
1995年 4月 株式会社九電工 入社  
2003年12月 九電工、初のPFI事業となる大分市植田／鶴崎総合市民行政センターPFI事業を代表企業として落札以降、PPP/PFI事業関連の業務に携わり、これまでに約50件のPP/PFI事業の受託に関わる

## 官民対話（サウンディング）の実施イメージ

官民対話（サウンディング）とは、民間事業者との意見交換等を通じ、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査です。市場性の有無や実現可能性の把握、行政だけでは気づきにくい課題の把握といった効果が期待できます。

### 官民対話 進め方

- ① 参加者は、「相談自治体」、「提案者・助言者（自治体、民間事業者等）」、「傍聴者」となります。
- ② 傍聴席を設け、傍聴者は自由にブースの出入りができます。
- ③ 相談自治体から事案概要等の説明後に、提案者・助言者から自由にアイデア出し等を行います。

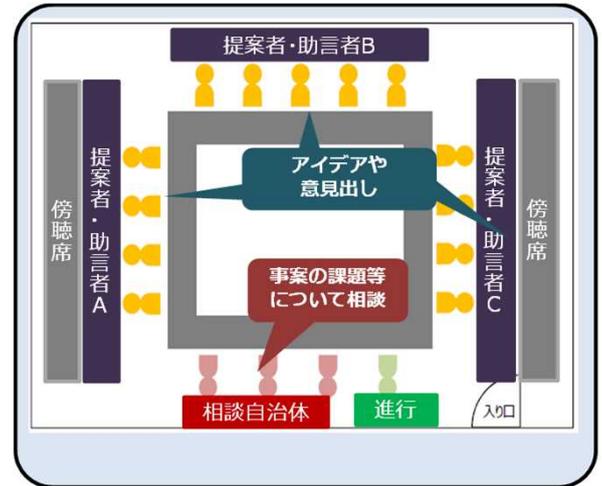
### 官民対話 申込

- ① 官民対話は下記テーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として積極的にご参加ください。申込多数のテーマは、パート①、パート②で2回実施する場合があります。
- ② 官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。また、ご参加いただく提案者・助言者の会社名等については、官民対話参加者間で共有させていただきますことを予めご了承ください。

### 官民対話 テーマ

- ・ 令和3年度第2回となる今回は、以下のテーマについて官民対話を実施します。

### オープン型



相談自治体	テーマ	概要
大分市	「大分市旧野津原西部小利活用施設の魅力創出事業」	平成30年度末で閉校となった小学校跡施設について、地元から要望書の提出を受け、宿泊型社会教育施設として整備しており、来年度夏頃に開設予定。集客及び安定した運営に繋げるため、開設後の魅力創出に向け、特にグラウンドの利活用や管理・運営方法等についてアイデアを頂きたい。
大分市	「大分市情報学習センター施設の利活用について」	今年度末で事業の廃止を決定した「大分市情報学習センター」の跡施設の利活用について今後庁内で検討していくにあたって、サウンディングにより幅広い意見聴取を行うことで、有効な活用方法を検討したい。